**選んで買える移動販売車の導入へ**

**買い物弱者対策の抜本的見直しを**

**市職員の委託業務従事解消へ**

10月1日に番号が通知されま

法律生活相談会のお知らせ

**日本共産党議員団は、毎月、静岡法律事務所の弁護士の同席のもと無料法律生活相談を実施しています。**

**とき：毎月最終火曜日の午後6時　場所：生涯学習センター**

**※特に予約制ではありませんが、ご一報いただければ助かります**。

**販売車「まごころ便」が好評です。**

**赤字ですが、事業を展開するパルシステム（生協）は企業アピールにつながるとして、採算よりもイメージUPを重視しています。市の援助も手厚いものがあります。**

**採算本位では、いつまでも事業は前進しません。お年寄りから買物する楽しみを無くしたままでいいのでしょうか。9月議会では予算編成の変更を求め、要綱の見直しを含め来年度予算の検討に入ると前向きな答弁を得る事が出来ました。9月13日決算議案質疑**

移動販売車の活用で

**一番効果的なのは移動販売車ですが、市の事業は商店街が福祉施設などに販売に行くものが主です。移動販売車は経費が嵩むのでどうしても赤字に、それを承知で手を挙げる業者はほとんどいません。買い物弱者は全国的な問題ですが、移動販売車の取組は藤枝市外でもほとんど進んでいません。**

**人口が藤枝とほぼ同じの千葉県野田市では、市内37か所を週2回巡回する移動**

**野田市の「まごころ便」**

**車内で買物、精算が出来る２㌧車を使用。常温、冷蔵、冷凍と区分けされており、「選んで買える」楽しみがあります。パルシステムHPより**





赤字を承知で実施しなければ進展なし

**身近な場所にスーパーがなく買物に支障をきたしている方が、お年寄りを中心に広がっています。**

**農林水産省政策研究所の調査では、藤枝市民の3割が買い物困難人口としています。**

**市は平成23年から買物弱者対策事業を実施していますが、ここ数年規模は縮小しています。困っている人は多くいるのに、なぜ進展しないのでしょうか。**

**2019年9月議会報告　NO36　日本共産党藤枝市議団発行　054(643)6898**